

武庫南小だより

笑顔であいさつ 根気よく学び 思いやりの心をもつ

学校通信 3月号
令和4年3月1日

尼崎市立武庫南小学校
校長 小寺山 道久

思いの詰まった3月

さて、3月は卒業式、修了式と大きな節目となる式典を迎えます。6年生はあと2週間ほどの登校で卒業を迎え、1年生から5年生も卒業式の後、1週間ほどで修了式を迎えます。6年生の皆さんは数え切れない思い出を胸に旅立っていくことと思います。ちょっと過去の自分をふりかえってみてください。きっとたくさんの出来事があり、それを乗り越えてきたことに気づくはずですよ。それぞれ違う道のりでしたが、今はみんな同じゴール（卒業）を迎えます。卒業式では、関わってくれたたくさんの方々への感謝の気持ちを込めて、成長した自分の晴れ姿をしっかりと見てもらいましょう。



1年生から5年生の皆さんも過ごしてきた学校生活を振り返り、できるようになったこと、まだ頑張らなくてはいけないことの確認とともに、自分自身を支えてくれた家族、友達、先生方へ感謝の気持ちをもって新しい学年に進級しましょう。

保護者の皆様には日頃からお子様の健康管理に気を配り学校に送り出していただき、ありがとうございました。来年度こそはお子様の学校での活躍を見ていただく機会を確保していきたいと思っています。さらに、PTAの代表の方々には朝のふれあい運動を通して子どもたちの安全な登校を支援していただき、また、「武庫地区シルバーふれあいの会」や図書ボランティア、スポーツ21、補導員など地域の方々には本校の教育活動を陰ながら支えていただき、心より感謝申し上げます。今後とも、どうぞよろしく願いたします。

結果だけではなく経過も大切にしましょう

冬季オリンピックが北京で開催され、日本人もたくさんの選手が活躍していました。メダルを獲得することはもちろん素晴らしいことですが、選手やチームのオリンピックに至るまでのストーリー（過程とか道のり）にも目を向けたいですね。武庫南っこの皆さんも結果だけではなく、それまでの努力をしっかりと認め合えるようになってほしいです。パラリンピックでも様々なストーリーを期待しましょう。

笑顔は周りの人に元気を与える

児童会の役員選挙では多くの立候補者が、「元気なあいさつ、笑顔であいさつ」を広めたいと話してくれました。また、児童会のアイデアで「あいさつチェック」を実施しました。朝、正門ではいつもに増して、笑顔で元気よくあいさつをしてくれる武庫南っこに嬉しくなりました。ぜひ、朝だけではなく廊下で出会ったとき、帰るときなど出会ったすべての方に、自信をもって笑顔であいさつしてください。皆さんの笑顔は間違いなく周囲のみんなを元気にしてくれますよ。